

定期巡回随時対応型訪問介護看護 ひだまりの家 小野
介護・医療連携推進会議(2023年度 第2回目)議事録

[事業所名]

医療法人新生十全会 定期巡回随時対応型訪問介護看護 ひだまりの家小野

[開催日]

2024年4月8日 14:00～

[構成員]

定期巡回随時対応型訪問介護看護 管理者・スタッフ

京都市大宅地域包括支援センター 管理者

小野学区社会福祉協議会 会長

医療法人新生十全会 居宅介護支援事業所ひだまりの家小野

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション ほほえみ 管理者

医療法人新生十全会 訪問看護ステーション よりそい 管理者

医療法人新生十全会 京都東山老年サナトリウム 相談員

ご契約者代表様（ご家族）

- 定期巡回目的確認 別紙参照
- 性別 介護度別利用者数について 別紙参照。
- 定期巡回利用における利用者やご家族の声について 別紙参照。
- 今後について 別紙参照

その他

- 課題
 - ・スタッフの確保が困難となっている。
 - ・既にヘルパー事業所が入っている場合は介入が困難。
 - ・看取りに関して指針やマニュアルを整備する。
 - ・他訪問看護事業所との契約。・営業活動で新規契約に繋げる。

- 訪問看護
 - ・他で定期巡回を利用されている方について・・・通所を利用出来なくなりヘルパーが1日5回程度必要になった事から利用されている。これまで関わりがあった方なので継続して対応している。
 - ・元々の訪問看護利用者のADL低下によりHHの日に複数回利用が必要となり定期巡回を利用されている方がいる。食事の準備等日常生活支援が

必

要。いづれにしても簡単に調整するサービスではない。看取り利用などあり。一時的な事であればSS利用もあり。・ENT後の一時的な利用は考えにくい。

- 包括
 - ・ニーズに関してはそれほど必要とされている方は少ないと考えられる。
 - ・外部への働きかけも大切だが、ひだまり内の質の低下が懸念される。
 - ・看取りなどもされており外に出た際は中が手薄になるのではないか。うまくアプローチして行って頂きたい。
- 定期巡回
 - ・今後も引続き外部へのアプローチはしてゆく。
 - ・5件ぐらい問い合わせはあったが、範囲外であったため対応できない旨を伝えた。
 - ・外部対応についてシステム的には準備は出来ている。
- ご家族様
 - ・ひだまりに入居し3年あまりお世話になった。本人の希望をかなえてもらい満足している。基本的な対応以上に本人に目を向け、家族で気付かなかった部分まで支援して頂けた。終の棲家としてひだまりの家を選び良かったと思っている。家族としてはこれからもひだまりに入居されている方に変わらない対応をお願いしたいと思っている。